

2016年6月27日付 日刊建設工業新聞



◆大林道路関東支店と同支店安全衛生協力は22日、東京都千代田区の学士会館で16年度安全大会を開いた。写真。同社の役員や協力会社から約300人が参加し、一致協力して災害のない快適な職場づくりにまい進することを誓った。

冒頭あいさつした斉藤克巳取締役常務執行役員は「社会保険への加入や担い手の確保・育成などさまざまな課題がある中、われわれ建設業者が生き残るには、魅力ある建設業にするためにきれいで安全な現場を作らなければならぬ」と同社職員と協力会社が一体となって安全意識を高めるよう呼び掛けた。

大会では安全表彰や安全衛生対策要項の確認など安全活動の見直しを図った。